

質 疑 応 答 書

業務名 毛利輝元没後400年記念事業イベント等実施業務

番号	仕様書頁等	質 問	回 答
1	基本仕様書 1 頁 4 - (1)	(イベント開催方法について) 午前・午後の2部制で実施した場合、参加者は最大400名×2部=800名、また2部制の場合、内容を変えての実施でも問題ございませんでしょうか。	イベントの実施方法については、提案となりますので午前と午後の参加者を入れ替えて開催することは、問題ありません。ただし、その場合は午前と午後それぞれでアンケートを実施してください。
2	基本仕様書 1 頁 5 - (1) - ア - ①	(基本事項について) 10代～30代をメインターゲット層として設定された背景や理由をお教えてください。	歴史イベントに興味のない方にも参加していただけるイベントの開催を目指しており、過去に実施した同様のイベントで特に参加割合が低い、若年層をメインターゲットとすることで、より幅広い世代に参加していただきたいと考えています。
3	基本仕様書 1 頁 5 - (1) - イ - ⑥	(開催準備について) 手話通訳者(2名)・要約筆者(4名)の配置はイベント内容によっては設置しなくてもいい、との認識で問題ございませんでしょうか	聴覚障害の有無に関わらず、参加者が内容を理解できるイベントであれば設置を必須とはしません。
4	基本仕様書 3 頁 5 - (2) - ア - ②	(広報業務について) チラシ・パンフレットの納品場所及び配布方法・仕様はどのようにお考えでしょうか	納品場所は、基本仕様書に記載のとおりです。配布についても発注者の方で配布することとしています。また、仕様につい

5	基本仕様書 3 頁 5 - (2)	(広報業務について) 今回のイベント広報業務の一環として、 ・業務委託費とは別でイベント協賛セールス ・オリジナル記念グッズの制作・販売を受託者が独自で実施することに制約などございますでしょうか	での定めはありませんが、記念事業全体を掲載できる仕様とし、基本仕様書に記載の部数と回数で作成してください。 本業務は委託費の範囲内で実施していただくこととしており、広報業務等を本業務として別費用で実施することはできません。
6		2024 年 11 月 24 日（日）に開催されました「福島正則没後 400 年記念事業」のメインターゲットや当日の集客状況、アンケート結果の公表をいただくことは可能でしょうか。	業務の推進に必要な情報は、本業務契約締結後に、受注者に提供することとしています。

(注) この質疑応答書は、仕様書の追補とみなす。なお、この用紙には業者名を記入しないこと。